

目 次

VISION

- 生理学を思う
—Physiologos から Space Physiology まで— (清水 強) …………… 229

SCIENCE TOPICS

- アポトーシス誘導に関与するアニオンチャンネルと
その活性化シグナルの同定 (清水貴浩) …………… 232
シナプス前の活動電位なしに生じるシナプス後の活動電位：
シナプス前カルシウムチャンネルとしてのP2X受容体による
シナプス伝達の誘発 (繁富英治) …………… 233

LECTURES

- 教育講座：血液のレオロジーと生理機能
第1回：血行力学の基礎と血液粘度 (前田信治) …………… 234

PROFILE

- 久保義弘 …………… 245

HELLO PSJ

- 日米の文化の違いが研究環境に及ぼす影響に
関する一考察 (バーグランド健) …………… 246
田代 歩 …………… 248

OPINION

- A foreign scientist's perspective of research at a Japanese
University. (Dr. Peter G. Osborne) …………… 250

AFTERNOON TEA

- 早川公英「生理学はなにを目指すのか？」 …………… 254
山内秀樹 …………… 255
少作隆子 …………… 256

INFORMATION

- 木原記念財団学術賞推薦等要項 …………… 258
第36回内藤記念科学振興賞候補者推薦要項 …………… 259
第36回内藤記念海外学者招へい助成金申請要領 …………… 260
平成16年度KAST研究報告会 …………… 261

千里ライフサイエンスセミナー 「タンパク質のクオリティコントロールとその破綻」	262
千里ライフサイエンスセミナー 「ヒト安全性予測システムの現状と今後の展開： ヒト SNP・蛋白質解析，動物モデル，in silico 解析」	263
動脈系化学受容器国際学会 ISAC の第 16 回 Conference 開催案内	264
第 20 回 ¹³ C 医学応用研究会，第 7 回日本呼吸病態生化学研究会 合同発表会開催案内	264
生理研カンファレンス・未来開拓国際シンポジウム	265
第 9 回グリア研究会	266
第 55 回西日本生理学会開催案内	266
第 20 回疲労研究会	268

RECORDS

平成 15 年度第 2 回常任幹事会議事録	269
第 12 回将来計画委員会議事録	272
平成 16 年度第 1 回教育委員会議事録	273
平成 16 年度第 1 回学術研究委員会議事録	274
日本医学会だより	275

CALENDAR

主な研究集会日程	277
----------	-----

BOOK REVIEW

「ギャノン生理学書評」(高橋國太郎)	279
--------------------	-----

〈表紙の図〉

「“眼球運動”をテーマとした生理学実習—学生が生理学に興味を持つ実習を目指して—」和田佳郎，山下勝幸：日生誌 Vol. 65, No. 12 : P. 395, 2003

図 8. 温度性眼振の記録例

a : DC 増幅器による 10 deg 校正の例. b : 頭が左へ回転すると右水平半規管の内リンパ液は慣性力により時計回りに流れ，有毛細胞を（抑制）刺激する．その結果（神経経路は省略），眼球は右へ回転する（VOR）. c : 冷水によって右水平半規管の内リンパ液に対流が生じ，b と同様の刺激となる（対流説）. d : 冷刺激が右の前庭器あるいは前庭神経の機能を直接抑制する（直接刺激説）. e : 右の外耳道に冷水を注入し頭を仰臥位から 30 deg 前屈させると緩徐相が右方向の眼振が出現する．f : e から頭をさらに 90 deg 前屈させると眼振は消失する．g : f から頭をさらに 90 deg 前屈させると眼振は e と逆方向になる．g : 頭を e の位置に戻すと再び右方向の眼振となる．

(本文参照)